

福島小だより

学校通信

めざす児童像：よく考え 心やさしい 元気な子
令和2年4月24日 第2号



甘楽町立福島小学校
校長 中島 剛

〇いかがお過ごしですか。

4月7日（火）の入学式、始業式を終え、9日（木）から再度、臨時休校に入ってから2週間が経ちました。

本日、学級担任がご家庭の場所を確認しながら校区内を回り、ご家庭のポストに通知や課題を投函しました。お子さんとともに目を通し、確認をお願いします。

また、4月16日（木）にオクレンジャーでお送りした「元気ですかメール」をご覧いただき、ありがとうございます。既読になったご家庭のお子さんは全員元気に過ごしているという回答をいただき、担任一同、安心しました。また、何件かいただいた個別の質問には、担任から電話を入れさせていただきました。

そのほかにあった質問にお答えします。

Q：新しい教科書は読んでもいいのですか？

A：親子で目を通してみてください。国語の教科書の音読など、よいかと思います。

Q：休校中の宿題は、全部やらなければならないのですか？

A：無理せず、できる範囲で大丈夫です。毎日、コツコツと行ってください。

Q：校歌の楽譜をホームページに載せていただけませんか？

A：「学校紹介」-「校歌」のメロディーのページにアップしました。

なお、次回の「元気ですかメール」は、4月27日（月）の配信を予定しています。何なりとご意見、ご質問をお寄せください。



〇先生方の学びの場

休校中、職員は研修会を開き、模擬授業を行いました。

子どもたちが、これまで以上に学ぶ楽しさや分かる喜びを感じられるような授業を目指して、他の職員が児童役になって授業を行いました。共に学び合うことで、授業のめあての立て方や問いかけ、まとめ、振り返りの仕方などのスタイル（「福島小スタンダード」と呼んでいます）を確認できました。全員がこのスタイルで授業を行うことで、児童はどの授業も、また担当が代わっても授業の展開がわかり、よりよく学ぶことができます。

学校が再開したら、各クラスの教室で今回学んだことを生かしたいと思います。楽しみにしててください。

また2回目は、他者との接触が密にならないように配慮し、教室と職員室や校長室をネットをつないで、教室の外から授業に参加するシステムを試みました。今後も、いろいろな教室をつないで授業や行事に参加できるシステムを考えていきます。



〇今後の予定について

学校の再開は5月7日（木）を予定しております。手洗い、うがい、マスクの着用の徹底はもとより、ドアノブの消毒や児童の間隔を空ける配慮等、万全な体制をとって学校を再開したいと考えております。7日（木）、8日（金）は4時間で給食後、下校の予定です。

なお、地域の感染状況や国、県の判断により、再開日の変更がありましたら、オクレンジャーメールやホームページで連絡しますので、ご確認ください。